

第 21 回 廃棄物資源循環学会 研究発表会のお知らせ (変更点、講演論文募集について)

開催日：平成22年11月4日(木)～11月6日(土)

開催場所：金沢市文化ホール他（石川県金沢市高岡町 15 番 1 号）

主な注意点

①論文の受付方法について

発表論文の受付は、(独)科学技術振興機構 (JST) の「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE) を利用した電子投稿 (Web 上での登録及び PDF ファイルのアップロード) とします。紙原稿での投稿はできませんのでご注意下さい。(国際セッションについても web 上での登録のみとなり、紙原稿での投稿はできません。)



②J-STAGE での公開について

採択された論文は、次の項目を J-STAGE 上に公開します。論文本文 (PDF ファイル) も公開の対象となります。

J-STAGE 上で公開される項目	： 演題名、著者名 (共著者を含む)、所属、キーワード、抄録、論文本文 (PDF ファイル)
公開時期	： 発表会終了後 (予定)

③論文投稿時の登録内容について

J-STAGE 上で日本語の目次の他、英語の目次を公開します。著者氏名は必ず、演題名、所属、抄録、キーワードもできる限り、英語でも登録して下さい。

※会員番号の入力欄がありますので、共著者も含めて会員番号 (9 桁) を事前にご確認願います。

④研究発表会講演論文集について

◎研究発表会講演論文集として作成するのは、CD-ROM 版のみとなります。参加申込をした全員に CD-ROM 版論文集を配布します (事前受付の方は事前に送付、当日受付の方は当日配布)。



※印刷版は作成いたしません。

今後の日程等

平成 22 年 5 月中旬	論文登録方法詳細を廃棄物資源循環学会 HP に掲載します。 ※JST または J-STAGE の HP ではありません。
6 月 1 日 (火)	論文登録受付開始 ※これより前は受付しません。
7 月 1 日 (木)	論文登録締切 ※14 時締め切り (日本時間) 登録期間の延長はありません。
8 月下旬	参加案内配布、事前参加申込受付開始 ※プログラム、事前参加申込方法等を記載します。
9 月 27 日 (月)	事前参加申込締切
10 月中旬	事前参加申込者に参加証、CD-ROM 版論文集を発送
11 月 4 日 (木)～6 日 (土)	第 21 回廃棄物資源循環学会研究発表会
研究発表会終了後	J-STAGE 上での公開開始

<問合せ先> 廃棄物資源循環学会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-1-9 豊前屋ビル 5 階 TEL : 03-3769-5099 FAX : 03-3769-1492 E-Mail : happyoukai@jsmcwm.or.jp

研究発表会の最新情報は、学会 HP (<http://www.jsmcwm.or.jp/nenkai/>) をご覧ください。

講演論文の募集要項

①内 容：廃棄物、資源循環に係わるあらゆる調査研究の成果を受付けます。言語は日本語とします（英語発表希望者は国際セッション募集要項をご覧ください）。なお、以下の内容は受け付けません。

- 科学的・客観的なデータの提示がないもの。
- 過去に発表があり新しい知見が加えられていないもの。
- 自己の宣伝に終始しているものや、論文タイトルに商品名を含めているもの。
- 企画段階のシステム紹介であるもの。
- 他者を誹謗中傷する内容を含むもの。

※ さまざまな分野・専門の人々が読むことを念頭において、研究の目的、考え方、手法及び結論が分かりやすいように記述して下さい。また、参考文献を適宜示して、関連分野における位置付けを明確にして下さい。

②発表区分：発表区分の最終決定は学会が行います。多数の方の発表機会を確保するため、講演者（講演論文に○がつく方）お一人につき、ポスター発表、口頭発表のいずれか1件とします。

- (1) ポスター発表：発表内容をポスターにして掲示し、指定の時間帯に発表討論を行う。発表要領はプログラム及びホームページに掲載する。優秀ポスター賞の表彰を行う。
- (2) 口頭発表：発表10分、質疑応答5分の予定。

※ 相互に関連する数編の研究発表は、一編のみを口頭発表、残りをポスター発表とすることを原則とします。また、連続口頭発表の要望には応じられません。

③講演資格：講演者（ポスター発表、口頭発表とも）は下記のとおりとします。

- (1) 平成22年5月末現在で平成22年度までの年会費を完納している本会正会員・学生会員・登録団体市民会員
- (2) 公益会員・賛助会員に所属する方。共著者には本会正会員を1名以上含むこと。

※ (1)、(2)共通：共著者の会員も平成22年5月末現在で本年までの年会費の完納が必要です。新入会の場合は論文申込時までに手続きをして下さい。

④採否通知：論文不採択のときのみ直接連絡します。不鮮明な図表等については、修正を求めることがあります。

⑤発表セッション：発表申込時の希望セッションをもとに編成を行いますが、希望に添えない場合もあります。発表区分及び発表日時は、参加案内（8月下旬発行）及びホームページに掲載します。

⑥原稿執筆方法：「講演論文の執筆要領」を参照して下さい。

⑦登録方法・期間：

登録方法：電子投稿（Web上での登録、PDFファイルのアップロード）

学会ホームページから登録画面に進み、Web上で登録を行って下さい。

登録期間：平成22年6月1日（火）～7月1日（木）14時締め切り（日本時間）

※ 登録期間の延長はありませんので、ご注意ください。



⑧原稿差し替え：登録受付期間内であればWeb上で差し替えができます。

⑨講演論文の著作権：採択された論文の著作権は、当会に帰属しますのでご了承下さい。

⑩J-STAGEでの公開：採択された論文は、次の項目をJ-STAGE上に公開します。

- (1) 公開される項目：演題名、著者名（共著者を含む）、所属、キーワード、抄録、論文本文（PDFファイル）
- (2) 公開時期：研究発表会終了後（予定）

⑪別刷について：別刷は作成しません。

1. 記述方法	講演論文集は研究発表の便宜のために作成するものですが、それ自体で研究報告として討論・保存・公開に耐えられるように研究内容を記述して下さい。
2. 言語	日本語とします。英語での発表希望者は国際セッションへ応募して下さい。
3. ページ数	2 ページ
4. ページ設定	用紙：A 4 版縦 余白：上下左右に 20mm 本文の文字は、原則として 9 ポイント・明朝体を使用し、大略 52 字×53 行 (=2,756 字) のピッチで記入して下さい。
5. 書き出し	第 1 ページ 題 目：1 行目に左から 45mm 以上開けて書き出して下さい(題目に通し番号を打つため)。 題目は本文より大きくし、ゴシック体を使用して下さい。色は黒に限りません。 著 者：題目から 1 行あけて会員資格、著者名(講演者には氏名の前に○印を付す)を右側に寄せて書いて下さい。会員資格は(正)(学)(市)(公)(賛)のように記入して下さい。 <u>各著者の右肩に所属先番号を振り、著者名の次の行に所属先番号と所属先を記入して下さい。</u> 原稿へ記載する著者の数は自由です。 本 文：所属先から 1 行あけて本文を書き出して下さい。 第 2 ページ 1 行目から書いて下さい。
6. 図・表・写真	図・表は、原稿の適当な位置に直接貼り付けた状態で PDF 化し、別ファイルにしないで下さい。幅一杯にならない図・表は右側に寄せて、左側の余白に本文を書いて下さい。カラーの写真や図表については、明瞭なものにして下さい。
7. 連絡先の記入	第 1 ページの末尾に左端から右端まで区切り線を入れ、代表連絡者氏名、連絡先、電話番号、FAX 番号、E-mail を記入して下さい。
8. キーワード	連絡先の下に、キーワード(5 つ以内)を記入して下さい。
9. PDF ファイル作成の注意点	投稿原稿は、Adobe Acrobat 4.0 以降(Adobe Acrobat7 以降推奨)を用いた PDF ファイル(PDF 形式)とします。フリーソフトなどからの PDF 変換ではなく、なるべく正規の Adobe PDF(Acrobat Distiller)を用いて下さい。その際、以下の要領に従って下さい。 ○ <u>フォントを埋め込んで下さい</u> (方法の例：「印刷品質(プレス品質、Press など)」で変換することにより、フォントが埋め込まれます)。 ○ <u>ファイルサイズは 500 KB 以内</u> として下さい。PDF に変換する際の解像度の設定は、上記ファイルサイズ以内で自由です。ただし、スクリーン表示を優先してファイルサイズを小さくするよりも、上記ファイルサイズ以内で高い印刷品質を確保されることを推奨します。日本語フォントにおけるギリシャ文字(σ δ ε 等)の使用は可能ですが、機種/フォントに依存する特殊文字(①、②、I、II、㎡等)、半角カナおよび HG 系のフォントは文字化け等の原因となりますので使用しないで下さい。 ○ <u>編集・印刷のため、PDF ファイルにパスワードの設定は行わないで下さい。</u> ○ 作成した PDF ファイルの原稿が、他の PC で正しく印刷されることを確認して下さい。 ※PDF に関する参考ホームページ・アドビシステムズ： http://www.adobe.com/jp/ ※学会ホームページに最新の情報(問合せの多い内容等)を随時掲載いたしますので、ご活用下さい。 【ファイル名】アップロードされたファイルは自動的に処理されますので、指定はありません。

講演論文の登録要領

1. 論文登録方法	登録は、学会ホームページから登録画面に進み、Web 上で行って下さい。(独)科学技術振興機構 (JST) の「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE) を利用します。 ※JST または、J-STAGE の HP から直接申込むことはできません。必ず廃棄物資源循環学会 HP をご覧下さい。
2. 登録内容	◎登録内容は従来の研究発表申込書とほぼ同じですが、抄録 (400 字以内を予定) および論文本文 (PDF ファイル) も公開されます。 ◎英語での登録について J-STAGE 上では、日本語の目次の他、英語の目次を公開します。 (1)日本語と英語の登録必須：著者名 (2)日本語の登録は必須、英語の登録は任意：演題名、所属、抄録、キーワード ※最新情報は廃棄物資源循環学会 HP をご覧下さい。
3. 登録期間	平成 22 年 6 月 1 日 (火) ~ 平成 22 年 7 月 1 日 (木) 14 時締め切り (日本時間)
4. 原稿差し替え	上記の期間内であれば差し替えられます。その際、新規登録時に入力したパスワードと受領通知 (電子メール) に記載の受付番号が必要です。
5. 到着確認方法	登録時に入力した電子メールアドレスに受領通知が送信されます。電話でのお問合せはお断りします。

講演論文提出チェックシート

提出前にこのチェックシートを利用して、今一度ご確認ください。

1. 応募資格について

- 講演者は、平成 22 年 5 月末日までに平成 22 年度までの年会費を完納している正会員・学生会員・登録団体市民会員、または所属する団体・企業等が公益会員・賛助会員である。
- 講演者が公益会員または賛助会員所属の場合、平成 22 年 5 月末日までに平成 22 年度までの年会費を完納している正会員が 1 名以上いる。
- 共著者の内、正会員・学生会員・登録団体市民会員は平成 22 年 5 月末日までに平成 22 年度までの年会費を完納している。

2. 論文原稿に関して

- 原稿は 2 ページである。
- 上下左右の余白は各 20 mm である。
- 論文タイトルは左端から 45 mm 以上空けて書き出している。
- 講演者氏名の前に○印を付けている。
- 会員資格（(正)・(学)・(市)・(公)・(賛)）を記入している。
- 各著者の右肩に所属先番号を、著者名の次の行に所属先番号と所属先名を記入している。
- 1 ページ目下部に連絡先、キーワードを記入している。
- 図表及び本文の文字がつぶれたり、かすれたりしていない。

3. PDF ファイルの作成について

- ファイルサイズは 500KB 以内である。
- 作成した PDF ファイルが Adobe Reader で意図したとおりに印刷されることを確認済みである。
- カラーの図表を使用している場合、白黒印刷でも読取れることを確認している。
- フォントが埋め込まれている。

フォント埋め込み方法：原稿をアプリケーション（MS-Word など）で開き、ファイルメニューより印刷用のプリンタ名として AdobePDF を選択して下さい。選択後、プリンタ名の右側にあるプロパティをクリックし、PDF 設定について、「Press」または「プレス品質」を選択し、印刷を実行（PDF ファイルを作成）してください。ただし、特殊なフォントは埋め込み不可の場合があるので、埋め込みできるフォントに置き換えてから PDF ファイルを作成してください。Acrobat のファイルメニューより文書のプロパティを選択し、フォントを選択した際に、全てのフォントについて「埋め込みサブセット」と表示されていれば埋め込み成功です。

- ファイルにパスワードを設定していない。

登録の際入力したパスワードと登録完了後に発行される受付番号はなくさないようにして下さい。登録内容確認等の際に必要です。

国際セッション発表論文の募集要項（言語：英語）

研究発表会では日韓廃棄物学会協力協定に基づく交流事業の一つとして、国際セッションを実施しています。このセッションは、海外の研究者や在日外国人研究者に研究成果を発表する場を提供する意味も含め、発表及び質疑応答を英語で行います。例年30件程度の論文が寄せられています。本年は、下記要領で発表論文を募集いたしますので、積極的な参加をお待ちしております。

なお、英文の募集要領が必要な場合は、廃棄物資源循環学会事務局に請求して下さい。

- ①内 容：廃棄物に係わるあらゆる調査研究の成果。ただし、日本語セッションで発表する論文の英訳発表は不可。言語は英語とする。
- ②発表区分：ハイブリッド発表形式（90秒の口頭発表に続いてポスター発表を行う）とする。ポスター発表は、日本語のポスター発表と区別して行う。発表要領はプログラム及びホームページに掲載する。優秀ポスター賞については表彰する。
- ③講演資格：講演者は、(1)平成22年5月末現在で平成22年度までの年会費を完納している本会正会員・学生会員・登録団体市民会員、(2)公益会員・賛助会員に所属する方（ただし、共著者に本会正会員を1名以上含むこと）、(3)韓国廃棄物学会会員、(4)国際セッションに参加する外国人。
- ④採否通知：国際委員会が学術研究委員会と連携して発表論文の採否と区分を決定し、論文不採択のときのみ、直接連絡する。なお、不鮮明な図表等については、修正を求めることがある。
- ⑤発表日時：発表日時については、参加案内（8月下旬発行）及びホームページに掲載する。（個別には通知しない）
- ⑥原稿執筆方法：
 - (1) 任意のA4版白紙片面に、上下左右に20mmの余白をそれぞれとり、その枠内に53行程度のピッチで英文のみで記入する。
 - (2) 原稿の長さは2ページとする。
 - (3) 第1ページは、1行目に題目を用紙左端より45mm以上あけて書き出し、1行あけて著者名及び勤務先名（著者には氏名の前に○印を付す）を右側に寄せて書き、1行あけて本文を書き出す。第2ページ以降は1行目から書く。原稿へ記載する著者の数は自由。なお、プログラム等には、論文登録の際に登録された著者全員を、登録順に記載する。
 - (4) 本文等の文字は、原則としてTimes New Romanの10ポイント（黒字のみ）とし、題目には本文よりも大きな文字を用いる。
 - (5) 図表や写真は、原則として原稿の適当な位置に直接貼り付けた状態でPDF化する。カラーの写真や図表は明瞭なものであること。
 - (6) 第1ページの末尾に左端から右端まで区切り線を入れ、代表連絡者氏名、連絡先、電話番号、E-Mail等を記入する。
 - (7) 連絡先の下に、キーワード（5つまで）を記入する。
- ⑦申込方法：一般セッションの登録要領に準じます。一般セッションの論文投稿は、(独)科学技術振興機構(JST)のJ-STAGEを利用した電子投稿で行います。採択された論文はすべてJ-STAGE上で公開されます。
- ⑧登録期間：平成22年6月1日(火) ～ 平成22年7月1日(木) 14時締め切り(日本時間)
- ⑨その他：以上に定めのない事項については、「講演論文の募集要項」、「講演論文の執筆要領」に定めるところに準ずる。